

平成 22 年度第 1 回自動車整備技能登録試験〔実技試験〕

第 81 回〔三級自動車シャシ〕

平成 23 年 1 月 16 日

31 問題用紙

受験地		回数		種類		番号				氏名	
		8	1	3	1						

〔注意事項〕

1. 受験地の番号，受験番号及び氏名を思考席で記入しなさい。
2. 問題用紙の解答は，思考席では記入しないこと。
3. 各問題の解答は，問題用紙の該当欄に記入しなさい。
4. 試験中，各部品は，台上で点検等を行って下さい。
5. 問題用紙の余白部分には，自由にメモすることができます。
6. 試験終了後，この問題用紙を回収します。

問題 1 ここにあるドラム・ブレーキとディスク・ブレーキのそれぞれの部品について、次の各問に答えなさい。

問 1 ノギスを用いて、ブレーキ・ライニングの残量(厚さ)を3箇所測定しなさい。その測定結果の最小値を該当欄に、小数点以下第2位(小数点第3位以下を切り捨て)まで記入しなさい。

なお、ブレーキ・ライニングの測定箇所等は、台上の留意事項に示してあります。

測定項目	測定結果
ブレーキ・ライニングの残量(厚さ)	mm

問 2 マイクロメータとダイヤル・ゲージを用いて、ブレーキ・ディスクの厚さを4箇所と、ブレーキ・ディスクの振れを測定して該当欄に記入しなさい。

ブレーキ・ディスクの厚さは、その測定結果の最小値、振れはその測定結果を、それぞれ小数点以下第2位(小数点第3位以下を切り捨て)まで記入しなさい。

なお、ブレーキ・ディスクの厚さと振れの測定箇所等は、台上の留意事項に示してあります。

測定項目	測定結果
ブレーキ・ディスクの厚さ	mm
ブレーキ・ディスクの振れ	mm

問題 2 ここにあるバッテリー及びリレーについて、次の各問に答えなさい。

問 1 台上のサーキット・テスト及び比重計を用いて、バッテリーの端子電圧及び比重の測定を行い、測定値を該当欄に記入しなさい。ただし、端子電圧については、小数点以下第1位(小数点第2位以下を切り捨て)、比重については、小数点以下第2位(小数点第3位以下を切り捨て)まで記入しなさい。

なお、比重測定箇所は、台上の留意事項に示してあります。

測定項目	測定結果
端子電圧	V
比 重	

問 2 台上のサーキット・テストの「×1Ωレンジ」で、リレー回路の「①端子と②端子間」及び「①端子と③端子間」の導通を測定用スイッチのON及びOFFで確認し、その結果について、該当欄の導通の有又は無を○印で囲みなさい。

また、導通の確認結果により、リレー回路の良否について判定を行い、良又は否を○印で囲みなさい。

なお、リレーの回路図等は、台上の留意事項に示してあります。

確認項目		確認結果(導通の有無)	リレー回路の良否
導通確認の端子	測定用スイッチの状態		
①端子と②端子間	OFF	有 ・ 無	良 ・ 否
	ON	有 ・ 無	
①端子と③端子間	OFF	有 ・ 無	
	ON	有 ・ 無	

問題 3 ここにあるプロペラ・シャフト及びファイナル・ギヤについて、次の各問に答えなさい。

問 1 台上にあるダイヤル・ゲージを用いて、プロペラ・シャフトの振れを測定し、測定結果を該当欄に、小数点以下第2位(小数点第3位以下を切り捨て)まで記入しなさい。

また、プロペラ・シャフトの曲がりを求め、該当欄に、小数点以下第2位(小数点第3位以下を切り捨て)まで記入しなさい。

なお、プロペラ・シャフトの振れの測定箇所等は、台上の留意事項に示してあります。

測定項目	測定値又は数値
振れ	mm
曲がり	mm

問 2 台上にあるプレロード・ゲージを用いて、ファイナル・ギヤのドライブ・ピニオンのプレロード(回転中)を測定し、測定結果を該当欄に、小数点以下第1位(小数点第2位以下を切り捨て)まで記入しなさい。

なお、プレロードを測定する上での注意事項等は、台上の留意事項に示してあります。

測定項目	測定結果
プレロード	N・m